



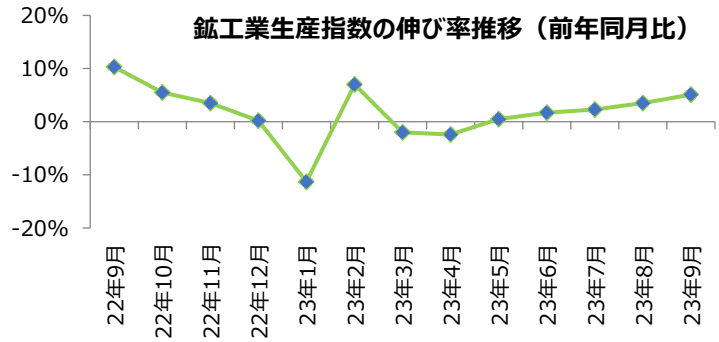
<ベトナム・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2023年10月11日

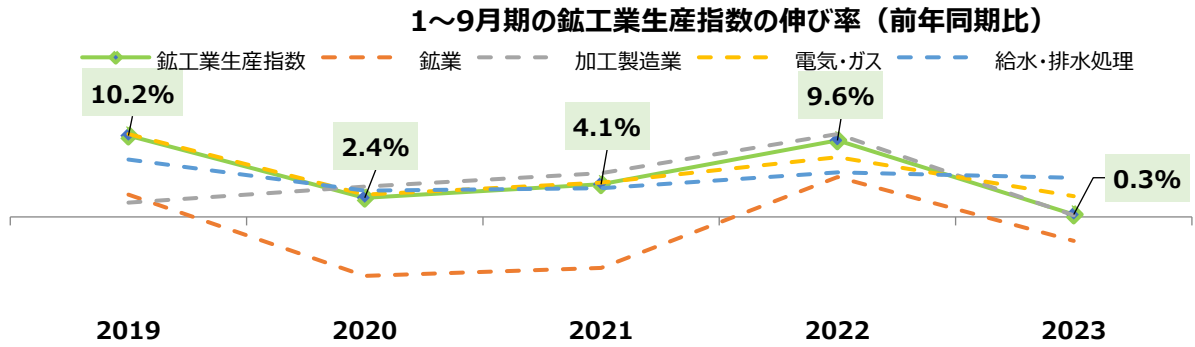
2023年9月の鉱工業生産指数は+5.1%

ベトナム統計総局(GSO)によれば、2023年9月の鉱工業生産(IIP)指数は前年同月比5.1%上昇。5か月連続で前年比プラスであるうえに、プラス幅も拡大している。第1四半期には世界経済の減速に伴う減産に見舞われたが、第2四半期より、回復傾向が強まっている。



出所: ベトナム統計総局(GSO)

1~9月期の鉱工業生産指数は前年同期比0.3%の上昇となり、分野別に捉えると「給水・排水処理」が前年同期比4.9%上昇と最大の伸び率であった。「電気・ガス」、「加工製造業」はそれぞれ同2.6%、0.2%の上昇であった。一方、「鉱業」は同3.0%減となった。また、1~9月期の製造業の付加価値額は前年同期比1.65%増となった。



出所: ベトナム統計総局(GSO)

世界経済が高インフレなどの影響を被る状況下、ベトナムには次の通り明るい兆しが見られる。

- ① 5月に45.3ポイントと低下していた製造業購買担当者景気指数(PMI)は、8月に50.5ポイントを回復、9月には49.7ポイントにやや低下したものの、持ち直し傾向にあるといえる。
- ② 生産活動回復に伴う労働需要の回復を受け、就業者数も前年同期比で増加傾向となっている。
- ③ 政府は、企業向け融資を支援するための金利引き下げ、産業フェアなどを通じた製造業の振興、公共投資事業の実施促進など、産業界に対する多くの支援策を導入している。

以上

免責事項

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセット マネジメント株式会社 (CAM) が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。